

県民の皆さんへ

平成 24 年度は、長期的な視点から三重のあるべき姿を展望し、県政運営の基本姿勢や政策展開の方向性を示す、おおむね 10 年先を見据えた長期戦略「みえ県民カビジョン」と、平成 27 年度までの中期戦略「みえ県民カビジョン・行動計画」の初年度として、その目標達成に向けた取組を進めてまいりました。

また、本年 4 月には「みえ県民カビジョン」を推進していく上での職員の行動指針や政策課題を明らかにした「平成 24 年度三重県経営方針」を定め、平成 24 年度が「協創」をキーワードに、県民の皆さんが「変化」と「成果」を実感でき、「幸福実感日本一」の三重をめざす新たな一步を踏み出す一年となるよう、県庁全体が一丸となって県政運営に取り組んでいるところです。

県政は、成果を県民の皆さんが実感できるものでなければならないと考えています。このため、事業の実施にあたっては、実施自体が目的となってしまう「やりました」「やっています」思考から脱し、県民の皆さんにとっての「成果」とは何か、成果が県民の皆さんに届いているかという視点を常に持って取り組むことが重要であると考えています。

この「平成 24 年版 成果レポート～成果の検証と改善に向けた取組～」は、昨年度、「平成 23 年度県政運営の考え方」に基づき取り組んだ事業の成果を検証するとともに、平成 24 年度の取組の改善方向と平成 24 年度末にめざす目標値を、県民の皆さんにご報告し、今後の県政運営に対するご意見やご提案をいただくことを目的に作成しました。

今後とも、常に心を澄まして、県民の皆さんの生の声に耳を傾け、現場重視で県政運営に取り組み、県民の皆さんと力を合わせて、県民力による「幸福実感日本一」の三重づくりを進めてまいりますので、県民の皆さんにおかれましては、忌憚のないご意見をいただくとともに、今後の県政運営に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 25 年 7 月

三重県知事 鈴木 英敬